

# IT活用を身近なところから進めませんか？

## 調査の目的と概要

高知県中小企業団体中央会では、令和3年1月18日から令和3年2月1日の期間に、県内約3000社の方々に郵送によりアンケート調査を実施しました。コロナ禍で厳しい状況の中、1014の事業者の方からご回答をいただきました。今回のデータは、中央会が把握している企業の方々にアンケートをお送りしご回答をいただいたもので

高知県の業種別の割合などを正確に反映したものではありませんが、高知県内の企業の方々の取組みとしてご覧いただき、ITの活用やリスク対応などできるところから取り組んでいただければ幸いです。

アンケートにご協力いただきありがとうございました。

### 1 新型コロナウイルスの流行後のIT機器やサービスの利用

新型コロナウイルス感染症対策に伴う、今後のIT機器・サービスの利用方針について規模別にみると、大きい事業者ほど「活用する場面が増える」に占める割合が多かった。例えば、2人以下の事業者では「活用する場面が増える」(26.1%)だったのに対して、51人以上の事業者では61.4%であった。(図1)

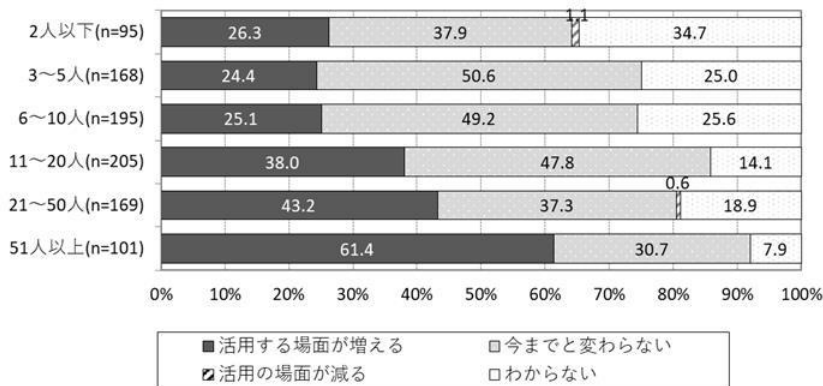


図1 今後のIT機器・サービスの利用方針(規模別)

### 2 自社のHPの有無、SNSの活用状況

#### ① HPの有無

自社のHPの有無について規模別にみると、規模の小さい事業者ほどHPの整備率が低くなっている。(図2)

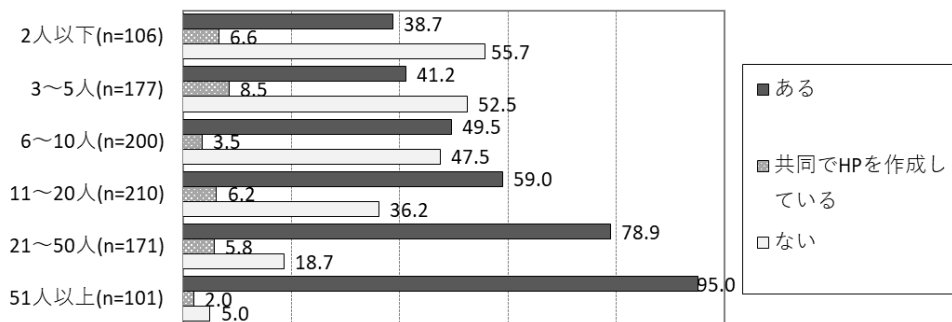


図2 HPの有無(規模別)

#### ② SNSの活用状況

SNSの活用状況で「Facebook」「Instagram」「LINE」「YouTube」「Twitter」の順となった。「活用していない」が59.1%と最も多い。(図3)

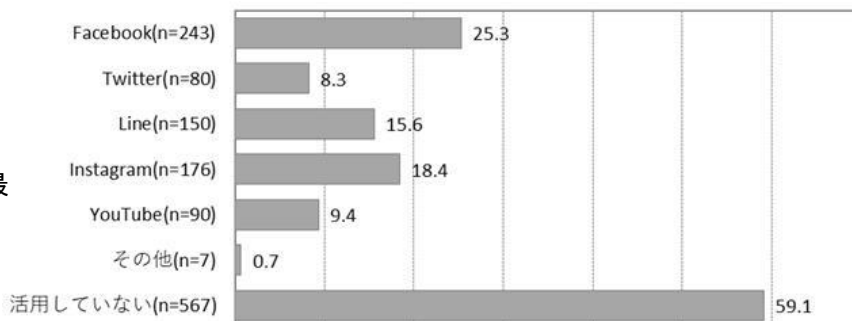


図3 SNSの活用状況

### 3 自社で活用しているITツール・サービス

自社で活用しているITツール、サービスでは、「パソコン」「インターネット接続・電子メール」「オフィス系ソフト」「社内LAN」など、多くの事業者が何らかのITツールやサービスを活用していることが確認された。新型コロナウイルス感染症対策で普及したとされる「web会議システム」も比較的活用されていることがわかった。

(図4)

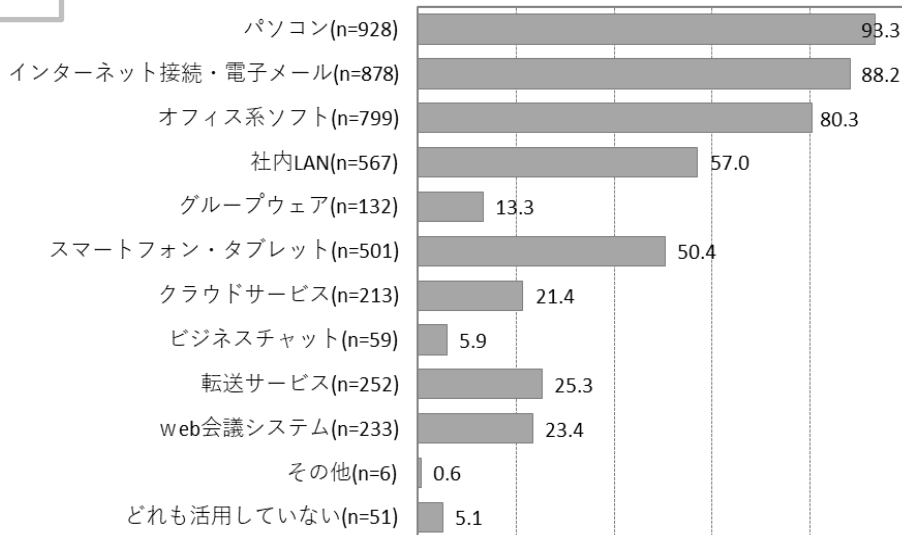


図4 ITツール・サービスの活用状況

### 4 導入している業務システム

約8割の事業者がなんらかのシステムを導入している結果となった。最も多いのが「財務会計システム」で、次いで「人事・給与システム」、「電子決済システム」と、主に管理部門で導入されていると考えられる。

(図5)

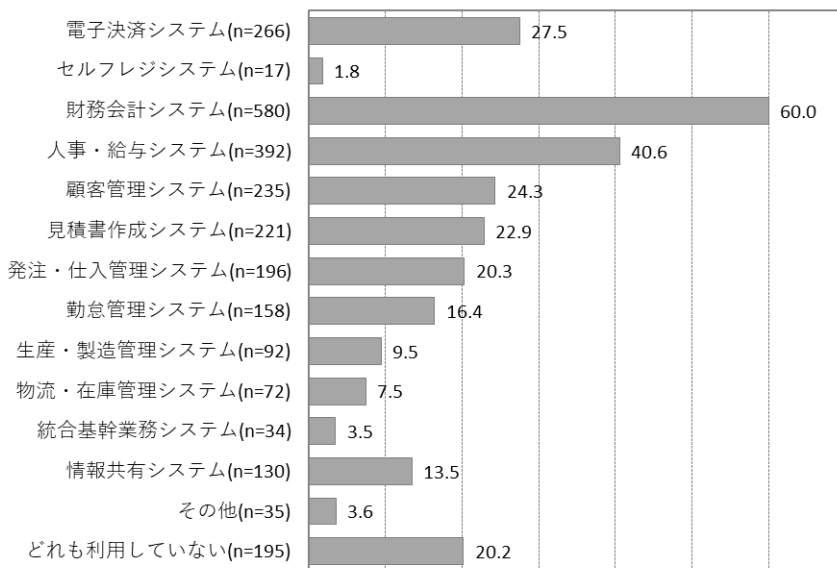


図5 導入している業務システム

### 5 直近に導入したシステム等の費用

業務システムを導入している事業者に対して、業務システムの初期費用について規模別にみると、小さい事業者の導入費用が相対的に少額となっている。(図6)

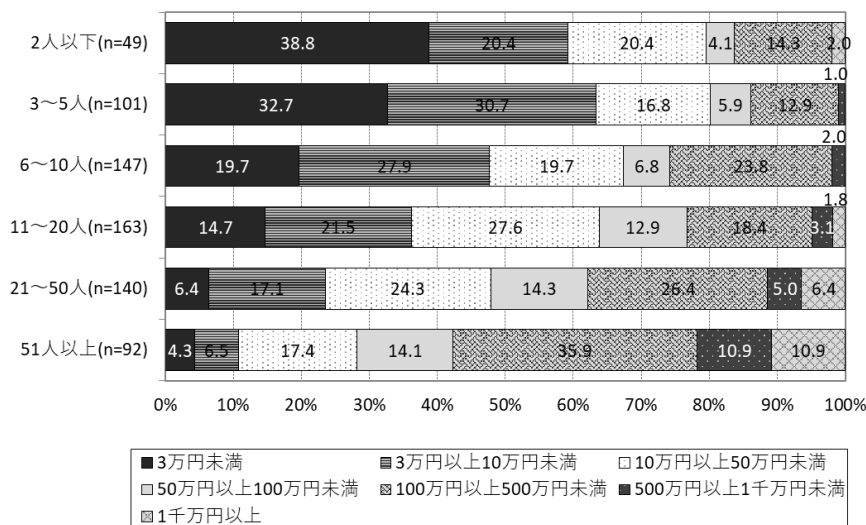


図6 直近に導入したシステムの初期導入費用(規模別)

## 6 クラウド活用している理由

クラウドを活用している理由としては、「どこでもサービスを利用できる」が最も多く、次いで「災害対策等のためのデータバックアップ」など、サービスの利便性と情報の可用性が主な理由として挙げられた。このほか、「初期導入コストが安価」が続いている。(図7)

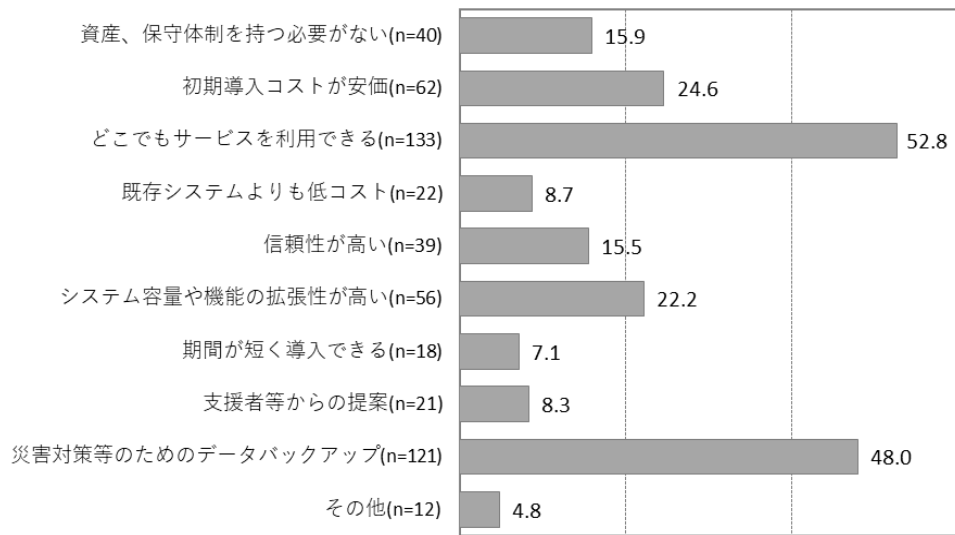


図7 クラウド活用している理由

## 7 情報セキュリティ対策の現状

情報セキュリティ等の予防対策では、「ウイルス対策ソフトを導入している」が最も多く、「OSやソフトウェアは常に最新の状態にしている」「セキュリティ対策機器で外部からの侵入を防止している」の順となった。ソフトや機器を導入した予防対策が進む一方で、データ暗号化や外部記憶装置の利用制限などといった運用面での予防対策についてはあまり取り組まれていない。また、「何もしていない」とした事業者が9.9%ある。(図8)

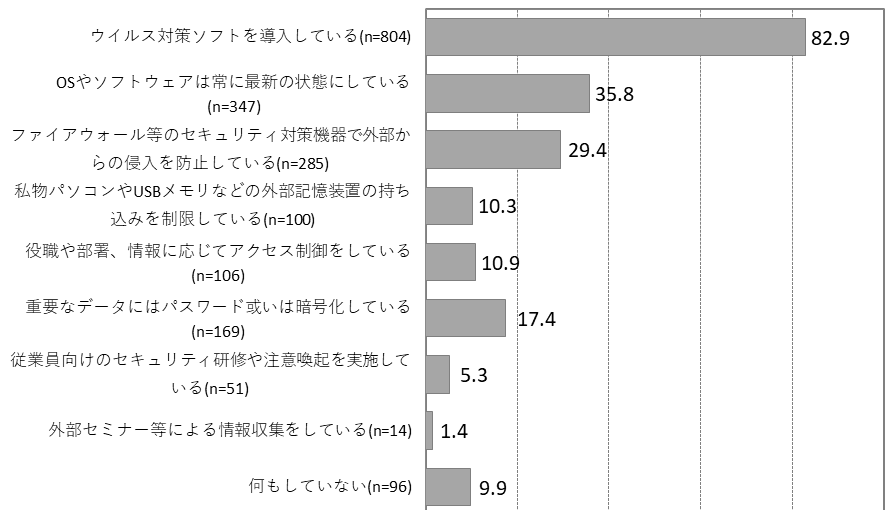


図8 情報セキュリティ対策の現状

## 8 IT化における外部支援者・相談者

IT化における外部支援者・相談者としては、「ITベンダー・販売会社（地元企業）」が最も高く、コンサルティング関係者、支援機関と続く。「外部に相談相手はいない」とする者が29.3%ある。(図9)

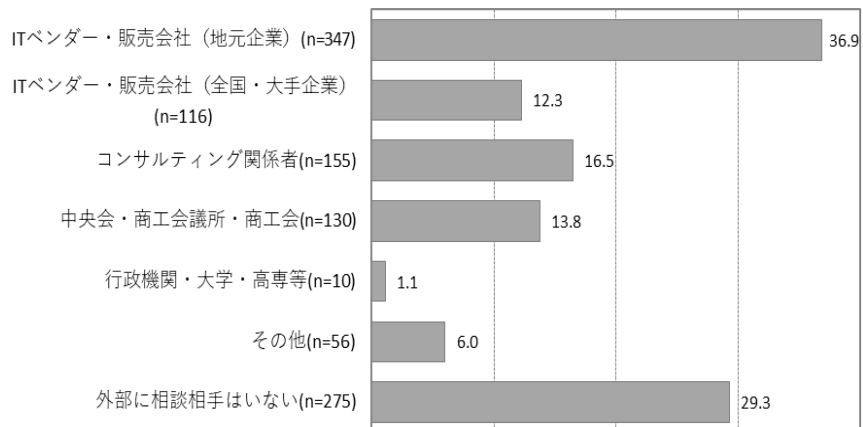


図9 IT化における外部支援者・相談者

## 9 IT関連の投資等に利用できる助成制度

活用したことがある制度とかつやりたい制度を比較するとIT補助金で顕著な違いが見える。(図10・図11)

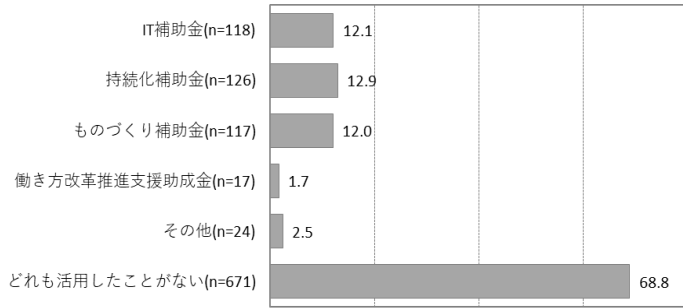


図10 活用したいことがあるIT関連の助成制度

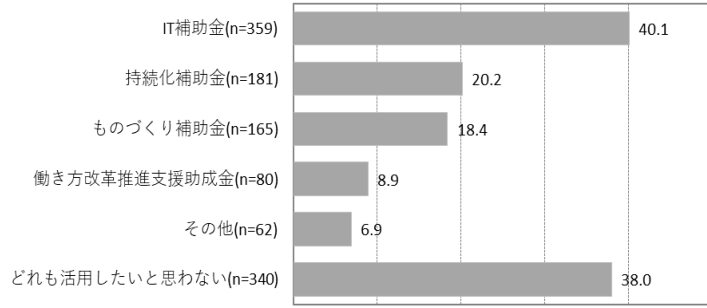


図11 活用したいIT関連の助成制度

## 10 ITの導入・活用課題

ITの導入・活用課題については、「IT人材不足」が最も多く、次いで、「コスト負担が大きい」「自社にあったシステムがわからない」となった。「特に問題はない」と答えた事業者は19.0%にとどまり、多くの事業者はIT導入・活用において何らかの課題を抱えていることが伺える。特に、人材や情報不足、コスト負担といった面での課題が最も多い結果となった。(図12)

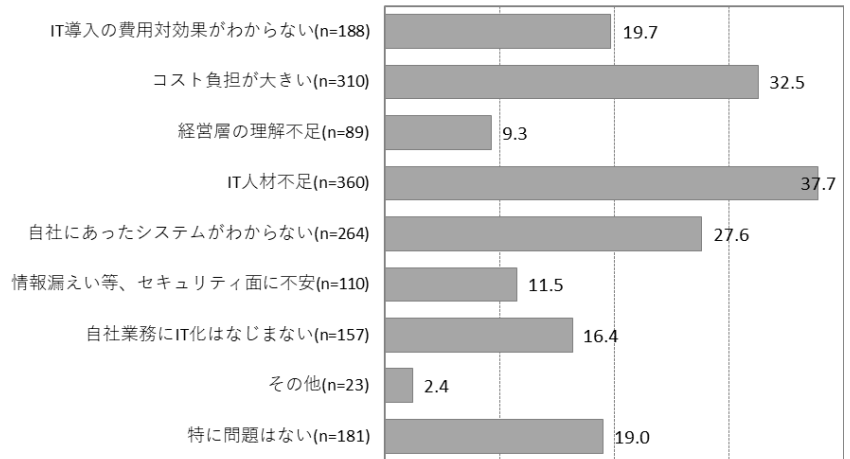


図12 ITの導入・活用課題

## 11 IT化に向けて行政や支援機関に求めること

IT化にむけた行政や中央会・商工会等への期待については、「IT投資のための助成」「参考となる事例紹介」となっている。特にないとの回答も32.5%ある。(図13)

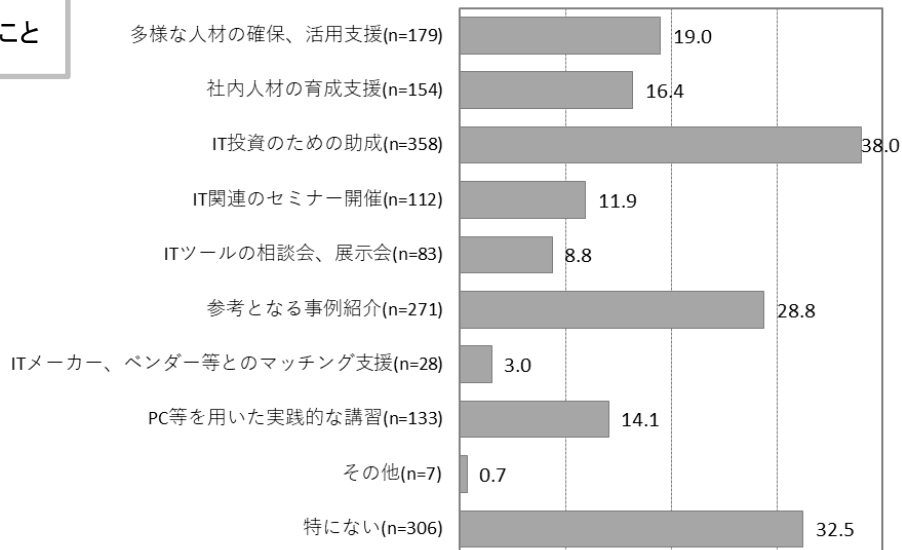


図13 IT化に向けて行政や支援機関に求めること